

## 絵本の読み聞かせ

今年は、NZ 特有のじっと湿った鬱陶しい冬が続いていますが、こんな週末は、お子さんにゆっくり絵本の読み聞かせをしてみませんか。

### 【絵本の選び方】

- 小さすぎない絵本 (A5 より大きい)
- 絵が鮮明で、細かすぎないこと
- 文章が長すぎないこと
- 季節にあった絵本
- 子どもが興味を持ちそうな内容

### 【読み聞かせのための5つのコツ】

- 1、読み聞かせたい絵本は、何度も練習する
- 2、表情豊かに読む。

絵をじっくり見させたい時は、淡々と読む。

- 3、ゆっくりした速さで読む。
- 4、いったん読み始めたら最後まで読む。
- 5、◎聞き手の興味を宙ぶらりんにするために良い場面で区切ること。大きく展開する場面は1~3呼吸くらい区切って、その先への興味をひきたてる。どんなに短い絵本も一息で最後まで読まない。
- 6、読み終わったら感想を話し合う。

人の話を聞く技術は後天的に培われるものです。絵本の読み聞かせを通して、子どもたちが人の話を、「その先はどうなるんだろう?」と興味を持って聞けるようになってほしいですね。



発行者：園長 佐藤絹代

冬時間の授業は、9時45分~11時35分

## 7月の行事予定

### 7/24 始業式

さくら組は、今日から ESOL の教室を使います。来週から送り迎えの時はお気をつけください。

### 7/31 第一回ひらがなカード並べ大会

ひらがなカードを忘れずに持たせてください。ア行、カ行・・・のように、行毎に輪ゴムで止めておきましょう。  
※年中児入学申し込み締め切り

## さくら組 & ひまわり組 2学期の学習

- ① ひらがなを書く練習が始まります。  
今学期は、一画（くしそつてのひへるろん）と二画（半分）の書き順のルールを知り、とめる／はねる／はらう／まるめる／まがるなどに気をつけながら元気良く大きな字を書く練習をします。  
書き順は、一画（赤）、二画（青）、三画（黄色）、四画（緑）のクレヨンを使って練習し、横線は左から右へ、縦線は上から下へのルールもこれで覚えます。  
これらは、日本の文字の基礎になるので、最初にしっかり身につけることが大切です。また、マスの中に丁度よい字を書くためには、指・手首・筆圧などのバランスが必要です。今の時期は、ボールペンや鉛筆よりもカラーペンや4B~6B鉛筆が最適です。
- ② 毎週、ひらがな並べカードを4行ずつ持ち帰ります。「あいうえお」が簡単に並べられるお子さんは、そのカードを使った「ことば作り」をやってみましょう。
- ③ 「のり・はさみ」に名前を書いて、補習校バックに入れておきましょう。